

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 点検者が複数の場合は、別紙に記入し、添付すること。
3 消防用設備等ごとの点検票を添付すること。
4 ※印欄は、記入しないこと。

消防設備等(特殊消防設備等)点検結果総括表

名 称	貝塚市立 自然遊学館			防火管理者	
所 在	大阪府貝塚市二色3-26-1			点検実施責任者	
点検種別	総合点検	点検年月日	2025年3月27日		
設 備 名	点 検 結 果		処 置 内 容	立 会 者	
	判 定	不 良 内 容			
消 火 器 具	○良・不良				
誘 導 灯 及 び 誘 導 標 識	○良・不良				
自 動 火 災 報 知 設 備	○良・不良				
	良・不良				
	良・不良				
	良・不良				

- 備考1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 3 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第3

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検者一覧表

点検者					設備名
住所					・消火器具・誘導灯及び誘導標識・自動火災報知設備
氏名					
資格	消防設備士				
種類等	交付年月日	交付番号	交付知事	受講年月	
甲種 特類					
乙 1類					
乙 2類					
乙 3類					
甲 4類					
乙 5類					
乙 6類					
乙 7類					
備考					
種類等	交付年月日	交付番号	有効期限		
特 種					
第 1 種					
第 2 種					
点検者					設備名
住所					・消火器具・誘導灯及び誘導標識・自動火災報知設備
氏名					
資格	消防設備士				
種類等	交付年月日	交付番号	交付知事	受講年月	
甲種 特類					
甲・乙 1類					
甲・乙 2類					
甲・乙 3類					
甲・乙 4類					
甲・乙 5類					
甲・乙 6類					
甲・乙 7類					
備考					
種類等	交付年月日	交付番号	有効期限		
特 種					
第 1 種					
第 2 種					

備考 1. この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 住所、電話番号の欄は、点検者が法人に属する場合は、所属会社の住所、電話番号を記入すること。

3 資格の欄は、消防設備士又は消防設備点検資格者の区分、種類等、交付年月日、交付番号、交付機関、最新の講習（再講習）受講年月日を記載すること。

4 誘導灯及び誘導標識の点検を実施した者は、備考欄に電気工事士法（昭和35年法律第139号）第3条に規定する電気工事士免状又は電気事業法（昭和39年法律第170号）第44条第1項に規定する第一種電気主任技術者免状、第二種電気主任技術者免状若しくは第三種電気主任技術者免状のいずれかの免状の種類、交付番号及び交付年月日を記載すること。（第二種消防設備点検資格者の免状の交付を受けている者を除く。）

消 火 器 具 点 検 票												
名 称								防火管理者				
所 在								立 会 者				
点検種別		総合点検		点検年月日		2025年3月27日						
点検者				点 検 者 所属会社								
点 検 項 目				点 検 結 果						措 置 内 容		
				消 火 器 の 種 別							判 定	不 良 内 容
				A	B	C	D	E	F			
機 器 点 検												
設 置 状 況 表 示 消 火 器 の 外 形	設 置 場 所	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐			
	設 置 間 隔	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐			
	適 応 性	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐			
	耐 震 措 置	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐			
	表 示 ・ 標 識	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐			
	本 体 容 器	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐			
	安 全 栓 の 封	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐			
	安 全 栓	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐			
	使用済みの表示装置	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐			
	押し金具・レバー等	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐			
	キ ャ ッ プ	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐			
	ホ ー ス	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐			
	ノズル・ホーン・ノズル栓	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐			
	指 示 圧 力 計	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐			
	圧 力 調 整 器	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐			
安 全 弁	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐				
保 持 装 置	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐				
車 輪 (車 載 式)	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐				
形 ガス導入管(車載式)	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐				

- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器
Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄に内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消 火 器 内 部 機 能	本・体内 内容筒 器等 消薬 火剤	本体容器	/	—	/	/	—	/	/		
		内筒等	/	—	/	/	—	/	/		
		液面表示	/	—	/	/	—	/	/		
		性 状	/	—	/	/	—	/	/		
		消火薬剤量	/	—	/	/	—	/	/		
	加圧用ガス容器 カッター・押し金具 ホース 開閉式ノズル・切替式ノズ 指示圧力計 使用済みの表示装置 圧力調整器 安全弁・減圧孔・排圧栓 粉上り防止用封板 パッキン サイホン管・ガス導入管 ろ過網 放射能力		/	—	/	/	—	/	/		
			/	—	/	/	—	/	/		
			/	—	/	/	—	/	/		
			/	—	/	/	—	/	/		
			/	—	/	/	—	/	/		
			/	—	/	/	—	/	/		
			/	—	/	/	—	/	/		
			/	—	/	/	—	/	/		
			/	—	/	/	—	/	/		
			/	—	/	/	—	/	/		
			/	—	/	/	—	/	/		
			/	—	/	/	—	/	/		
消火器の耐圧性能	/	—	/	/	—	/	/				
簡易 消火 具	外形	/	/	/	/	/	/	/			
	水量等	/	/	/	/	/	/	/			
備											
考											
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名			
	バネばかり	MD44S-876									
	キャップスバナ										
型式		設置数	点 検 数	合 格 数	要 修 理 数	廃 棄 数					
粉末ABC10型		3	3	3	0						
粉末ABC20型											
強化液BC3型		4	4	4	0						
純水AC3型											

- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器
Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消火器一覧表

貝塚市立 自然遊学館

2025年3月27日

記番	設置場所	種別	型式	製造者	年式	製造番号	備考	判定
1	1F玄関	強化液	NLSE-3S	ハツタ	2025	2517		○
2	1F事務所	強化液	NLSE-3S	ハツタ	2025	3386		○
3	1F多目的室前	強化液	NLSE-3S	ハツタ	2025	3416		○
4	2F厨房	強化液	NLSE-3S	ハツタ	2025	3383		○
5	2Fカウンター	蓄圧 粉末	PEP-10N	ハツタ	2019	249765		○
6	2F倉庫	蓄圧 粉末	PEP-10N	ハツタ	2019	249755		○
7	屋外キュービクル	蓄圧 粉末	PEP-10N	ハツタ	2019	249751		○

別記様式第16

誘導灯及び誘導標識点検票									
名 称	貝塚市立 自然遊学館					防火管理者			
所 在	大阪府貝塚市二色3-26-1					立会者			
点検種別	総合点検		点検年月日	2025年3月27日					
点 検 者			点検者 所属会社						
点 検 項 目			点 検 結 果				措 置 内 容		
			種別・容量等の内容						
			判定不良内容						
			避難口	通路	客席				
機 器 点 検									
誘 導 灯	外箱・表示面	種 類	○	○	—	○			
		視認障害等	○	○	—	○			
		外 形	○	○	—	○			
		表 示	○	○	—	○			
	非 常 電 源 (内 蔵 型)	外 形	○	○	—	○			
		表 示	○	○	—	○			
		機 能	○	○	—	○			
	光 源		○	○	—	○			
	点 検 ス イ ッ チ		○	○	—	○			
	ヒ ュ ー ズ 類		○	○	—	○			
	結 線 接 続		○	○	—	○			
	信 号 装 置 等	外 形	/	/	/	/			
		結 線 接 続	/	/	/	/			
機 能		/	/	/	/				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

誘 導 標 識	外	形	○	/	—	○																					
	視	認	障	害	等	○	/	—	○																		
	採	光	又	は	照	明	○	/	—	○																	
	※	表	示	面	の	輝	度	○	/	—	○																
	※	※	設	置	場	所	の	照	度	○	/	—	○														
	※	※	ヒ	ュ	ー	ズ	類	/	/	—	/																
	※	※	結	線	接	続	/	/	—	/																	
	※※※非常電源	外	形	/	/	—	/																				
		表	示	/	/	—	/																				
機		能	/	/	—	/																					
備考																											
測	機	器	名	型	式	校	正	年	月	製	造	者	名	機	器	名	型	式	校	正	年	月	日	製	造	者	名
定	回路計	MCL-400IR								マルチ計測器																	
機																											
器																											

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別・容量等などの内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

6 票中※印のあるものは、消防法施行規則第28条の2第1項第3号ハ、規則第28条の3第4項第3号の2、第10号に規定する蓄光式誘導標識、「誘導灯及び誘導標識の基準」(平成11年消防庁告示第2号)第五第三号(四)に規定する高輝度蓄光式誘導標識に限る。

7 票中※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識に限る。

8 票中※※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識のうち、内蔵型の電源を有するものに限る。

誘導灯一覧表

名称 貝塚市立 自然遊学館

2025年3月27日

場所	片面	両面	直付	埋込	球	蓄電池型番	内容	備考
1F 玄関外側	○							機器交換推奨
1F 玄関内側	○							
1F 今日の潮の干満室	○						誘導標識	
1F 階段横	○							
1F 展示室	○							
1F 展示室裏口	○							
1F 多目的室	○							
1F 多目的室裏口	○							機器交換推奨
2F 研究室	○						誘導標識	
2F 非常口	○							機器交換推奨

別記様式第26

配 線 点 検 票 (設 備 名 誘導灯及び誘導標識)									
名 称	貝塚市立 自然遊学館					防 火 管 理 者			
所 在	大阪府貝塚市二色3-26-1					立 会 者			
点 検 種 別	総合点検		点検年月日	2025年3月27日					
点 検 者			点 検 者 所 属 会 社						
点 検 項 目	点 検 結 果					措 置 内 容			
種 別 ・ 容 量 等 の 内 容 判 定 不 良 内 容									
総 合 点 検									
専 用 回 路	事務室分電盤				○				
開 閉 器 ・ 遮 断 機	20 A				○				
ヒ ュ ー ズ 類					/				
絶 縁 抵 抗	常用 200 MΩ 非常 ー MΩ				○				
耐 熱 保 護					/				
備 考									
測 定 機 器	機 器 名 型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名 型 式	校正年月日	製 造 者 名			
	絶縁抵抗計	2406D		YOKOGAWA					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

自動火災報知設備点検票 1									
名称		貝塚市立 自然遊学館				防火管理者			
所在		大阪府貝塚市二色3-26-1				立 会 者			
点検種別		総合点検		点検年月日		2025年3月27日			
点検者				点 検 者 所 属 会 社					
点検設備名		受信機		製造者名 ホーチキ(株) 1993年製 型式等 RPM-EW05 受第1~21号					
点 検 項 目				点 検 結 果		措 置 内 容			
				種 別 ・ 容 量 等 の 内 容		判 定 不 良 内 容			
機 器 点 検									
予 備 電 源 ・ 非 常 電	外 形	Ni-cd		○					
	表 示	24V 0.45A		○					
	※ 端 子 電 圧	V		○					
	※ 切 替 装 置	自動切替		○					
	※ 充 電 装 置	トリクル充電		○					
	※ 結 線 接 続			○					
受 信 機 ・ 中 継 器	周 囲 の 状 況	1F事務所内		○					
	外 形	P-2		○					
	表 示	火災受信所		○					
	警 戒 区 域 の 表 示 装 置	2/5 回線		○					
	電 圧 計	V		/					
	ス イ ッ チ 類			○					
	ヒ ュ ー ズ 類	1-5 A		○					
	※ 継 電 器			○					
	表 示 灯			○					
	通 話 装 置			○					
	※ 結 線 接 続			○					
	接 地	D種接地工事		○					
	附 属 装 置			/					
	※ 火 災 表 示 等	蓄 積 式			○				
アナログ式				/					
二 信 号 式				/					
そ の 他				/					
※ 注 意 表 示				/					
回 路 導 通				○					
設 定 表 示 温 度 等			/						
感 知 器 作 動 等 の 表 示			/						
器 予 備 品 等	ヒューズ等		○						

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
6 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

別記様式第11

自動火災報知設備(その2)

感 知 器	外 形		○			
	未 警 戒 部 分		○			
	感 知 区 域		○			
	適 応 性		○			
	機 能 障 害		○			
	※ ス ポ ッ ト 型	(差動) (定温(再)) 熱アナログ	○			
	分 布 型	空 気 管 式	/			
		熱電対式・熱半導体	/			
	感 知 線 型	/				
	※ 煙 感 知 器	ス ポ ッ ト 型	(イオン) (光電) アナログ	○		
		分 離 型	/			
	※ 炎 感 知 器	赤外線 紫外線	/			
	※ 多信号感知器・複合式感知器		/			
	※ 遠隔試験機能を有する感知器		/			
	発 信	周 囲 の 状 況		○		
機 音 響 装 置	外 形	P-2	○			
	表 示	AC24V	○			
	押しボタン・送受話器	DC24V	○			
	表 示 灯		○			
機 音 響 装 置	外 形		○			
	取 付 状 態		○			
	音 圧 等		db	○		
	鳴 動 方 式	(一斉) 区分 相互 (再鳴動)	○			
※ 蓄 積 機 能		○				
※ 二 信 号 機 能		/				

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

6 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付する。

7 表中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

別記様式第11

自動火災報知設備(その3)

自動試験機能	予備電源・非常電源		○					
	受信機の火災表示		○					
	受信機の注意表示		○					
	受信機・中継器の制御機能・電路		○					
	感知器		○					
	感知器回路・ベル回路		○					
総 合 点 検								
同時作動			○					
※煙感知器等の感度 (自動試験機能を有するものを除く。)			/					
地区音響装置の音圧		96 dB	○					
※総合作動 (自動試験機能を有するものを除く。)			○					
備考 測定機器								
	機 器 名 型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名 型 式	校正年月日	製 造 者 名		
	加熱試験器	TS-201		大阪消防設備	回路計	MCL-400IR		マルチ計測器
	加煙試験器	TS-201		大阪消防設備	騒音計	MS8209		MASTECH
	加煙試験器	FTGJ001-Z		能美防災				
	加熱試験器	HK-3		能美防災				

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 - 6 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書
 - 7 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不能。

別記様式第26

配 線 点 検 票 (設 備 名										自動火災報知設備										)			
名 称		貝塚市立 自然遊学館										防 火 管 理 者											
所 在		大阪府貝塚市二色3-26-1										立 会 者											
点 検 種 別		総合点検		点検年月日		2025年3月27日																	
点 検 者												点 検 者 所 属 会 社											
点 検 項 目				点 検 結 果										措 置 内 容									
				種 別 ・ 容 量 等 の 内 容 判 定 不 良 内 容																			
総 合 点 検																							
専 用 回 路				事務室分電盤						○													
開 閉 器 ・ 遮 断 機				20 A						○													
ヒ ュ ー ズ 類										/													
絶 縁 抵 抗				常用 200 MΩ 非常 ー MΩ						○													
耐 熱 保 護										○													
備 考																							
測 定 機 器	機 器 名 型 式		校正年月日		製 造 者 名		機 器 名 型 式		校正年月日		製 造 者 名												
	絶縁抵抗計		2406D				YOKOGAWA																

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。



別記様式第1

消防用設備等(特殊消防用設備等)点検結果報告書

貝塚市消防長 殿

2025 年 4 月 8 日

届出者 〒597-0105 貝塚市三ツ松216番地
貝塚市立善兵衛ランド
TEL 0724-47-2020
FAX 0724-47-0149
住所
氏名 貝塚市長 酒井 了
電話番号

下記のとおり消防用設備の点検を実施したので、消防法第17条の3の3の規定に基づき報告します。
記

消防 用 設 備 等 の 種 類	所 在 地	大阪府貝塚市三ツ松216	✓
	名 称	貝塚市立 善兵衛ランド	✓
	用 途	1 項口	
	規 模	地上 2 階 地下 階	
	延べ面積	762.54 m ²	✓
点 検 期 間		2025年3月4日	
消防用設備等の種類		・消火器具・誘導灯誘導標識・自動火災報知設備・漏電火災警報器・非常放送設備・防火シャッター ✓	
		※備 考	
		台帳記入済 データ処理済	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 点検者が複数の場合は、別紙に記入し、添付すること。
3 消防用設備等ごとの点検票を添付すること。
4 ※印欄は、記入しないこと。



消防設備等(特殊消防設備等)点検結果総括表

名 称	貝塚市立 善兵衛ランド		防火管理者		
所 在	大阪府貝塚市三ツ松216		点検実施責任者		
点検種別	総合点検	点検年月日	2025年3月4日		
設 備 名	点 検 結 果		処 置 内 容	立 会 者	
	判 定	不 良 内 容			
消 火 器 具	(良)不良				
誘 導 灯 及 び 誘 導 標 識	良(不良)	球切れ	2025 4月10日 処置済		
自 動 火 災 報 知 設 備	(良)不良				
漏 電 火 災 警 報 器	(良)不良				
非常警報器具及び設備	(良)不良				
防 排 煙 設 備	(良)不良				

備考1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

3 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第3

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検者一覧表

点 検 者					設 備 名
住所					・消火器具・誘導 灯誘導標識・自動 火災報知設備・漏 電火災警報器・非 常放送設備・防火 シャッター
氏名					
資格	消防設備士				
種 類 等	交付年月日	交付番号	交付知事	受講年月	
甲種 特類					
甲・乙 1類					
甲・乙 2類					
甲・乙 3類					
甲 4類					
甲・乙 5類					
甲・乙 6類					
甲・乙 7類					
備考					
種 類 等	交付年月日	交付番号	有効期限		
特 種					
第 1 種					
第 2 種					
点 検 者					設 備 名
住所					・消火器具・誘導 灯誘導標識・自動 火災報知設備・漏 電火災警報器・非 常放送設備・防火 シャッター
氏名					
資格	消防設備士				
種 類 等	交付年月日	交付番号	交付知事	受講年月	
甲種 特類					
甲・乙 1類					
甲・乙 2類					
甲・乙 3類					
甲・乙 4類					
甲・乙 5類					
甲・乙 6類					
甲・乙 7類					
備考					
種 類 等	交付年月日	交付番号	有効期限		
特 種					
第 1 種					
第 2 種					

備考 1. この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 住所、電話番号の欄は、点検者が法人に属する場合は、所属会社の住所、電話番号を記入すること。

3 資格の欄は、消防設備士又は消防設備点検資格者の区分、種類等、交付年月日、交付番号、交付機関、最新の講習（再講習）受講年月日を記載すること。

4 誘導灯及び誘導標識の点検を実施した者は、備考欄に電気工事士法(昭和35年法律第139号)第3条に規定する電気工事士免状又は電気事業法(昭和39年法律第170号)第44条第1項に規定する第一種電気主任技術者免状、第二種電気主任技術者免状若しくは第三種電気主任技術者免状のいずれかの免状の種類、交付番号及び交付年月日を記載すること。（第二種消防設備点検資格者の免状の交付を受けている者を除く。）

別記様式第3

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検者一覧表

点 検 者					設 備 名
住所					・消火器具・誘導 灯誘導標識・自動 火災報知設備・漏 電火災警報器・非 常放送設備・防火 シャッター
氏名					
資格	消防設備士				
種 類 等	交付年月日	交付番号	交付知事	受講年月	
甲種 特類					
乙 1 類					
乙 2 類					
乙 3 類					
甲 4 類					
乙 5 類					
乙 6 類					
乙 7 類					
備考					
種 類 等	交付年月日	交付番号	有効期限		
特 種					
第 1 種					
第 2 種					
点 検 者					
住所					・消火器具・誘導 灯誘導標識・自動 火災報知設備・漏 電火災警報器・非 常放送設備・防火 シャッター
氏名					
資格	消防設備士				
種 類 等	交付年月日	交付番号	交付知事	受講年月	
甲種 特類					
甲・乙 1 類					
甲・乙 2 類					
甲・乙 3 類					
甲・ 4 類					
甲・乙 5 類					
甲・乙 6 類					
甲・乙 7 類					
備考					
種 類 等	交付年月日	交付番号	有効期限		
特 種					
第 1 種					
第 2 種					

- 備考 1. この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 住所、電話番号の欄は、点検者が法人に属する場合は、所属会社の住所、電話番号を記入すること。
- 3 資格の欄は、消防設備士又は消防設備点検資格者の区分、種類等、交付年月日、交付番号、交付機関、最新の講習（再講習）受講年月日を記載すること。
- 4 誘導灯及び誘導標識の点検を実施した者は、備考欄に電気工事士法（昭和35年法律第139号）第3条に規定する電気工事士免状又は電気事業法（昭和39年法律第170号）第44条第1項に規定する第一種電気主任技術者免状、第二種電気主任技術者免状若しくは第三種電気主任技術者免状のいずれかの免状の種類、交付番号及び交付年月日を記載すること。（第二種消防設備点検資格者の免状の交付を受けている者を除く。）

消 火 器 具 点 検 票												
名 称	貝塚市立 善兵衛ランド						防火管理者					
所 在	大阪府貝塚市三ツ松216						立 会 者					
点検種別	総合点検		点検年月日		2025年3月4日							
点検者			点 検 者 所 属 会 社									
点 検 項 目			点 検 結 果						措 置 内 容			
			消 火 器 の 種 別								判 定	不 良 内 容
			A	B	C	D	E	F				
機 器 点 検												
設 置 状 況 表 示 ・ 標 識 消 火 器 の 外 形	設 置 場 所	○	—	/	—	—	—	○				
	設 置 間 隔	○	—	/	—	—	—	○				
	適 応 性	○	—	/	—	—	—	○				
	耐 震 措 置	/	—	/	—	—	—	/				
	表 示 ・ 標 識	○	—	/	—	—	—	○				
	本 体 容 器	○	—	/	—	—	—	○				
	安 全 栓 の 封	○	—	/	—	—	—	○				
	安 全 栓	○	—	/	—	—	—	○				
	使用済みの表示装置	○	—	/	—	—	—	○				
	押し金具・レバー等	○	—	/	—	—	—	○				
	キ ャ ッ プ	○	—	/	—	—	—	○				
	ホ ー ス	○	—	/	—	—	—	○				
	ノズル・ホーン・ノズル栓	○	—	/	—	—	—	○				
	指 示 圧 力 計	○	—	/	—	—	—	○				
圧 力 調 整 器	/	—	—	—	—	—	/					
安 全 弁	○	—	—	—	—	—	○					
保 持 装 置	/	—	—	—	—	—	/					
車 輪 (車 載 式)	/	—	—	—	—	—	/					
形	ガス導入管(車載式)	/	—	—	—	—	—	/				

- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器
Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄に内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消 火 器 内 部 機 能	本・体内 内容筒 器等	本体容器	/	—	/	/	—	/	/		
		内筒等	/	—	/	/	—	/	/		
	消薬 火剤	液面表示	/	—	/	/	—	/	/		
		性状	/	—	/	/	—	/	/		
	加圧用ガス容器	消火薬剤量	/	—	/	/	—	/	/		
		カッター・押し金具	/	—	/	/	—	/	/		
	ホース	開閉式ノズル・切替式ノズ	/	—	/	/	—	/	/		
		指示圧力計	/	—	/	/	—	/	/		
	使用済みの表示装置	圧力調整器	/	—	/	/	—	/	/		
		安全弁・減圧孔・排圧栓	/	—	/	/	—	/	/		
	粉上り防止用封板	パッキン	/	—	/	/	—	/	/		
		サイホン管・ガス導入管	/	—	/	/	—	/	/		
	ろ過網	放射能力	/	—	/	/	—	/	/		
		消火器の耐圧性能	/	—	/	/	—	/	/		
	簡易 消火 具	外形	/	/	/	/	/	/	/		
		水量等	/	/	/	/	/	/	/		
	備 考 測 定 機 器										
	機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名			
バネばかり	MD44S-876										
キャップスパナ											
型式		設置数	点 検 数	合 格 数	要 修 理 数	廃 棄 数					
粉末ABC10型		8	8	8	0						
粉末ABC20型		2	2	2	0						

- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消火器一覧表

貝塚市立 善兵衛ランド

2025/3/4

記番	設置場所	種別	型式	製造者	年式	製造番号	備考	判定
1	1F事務所	粉末 蓄圧式	MEA10B	モリタ	2018	0515458K		○
2	1F和室	粉末 蓄圧式	MEA10B	モリタ	2018	0515476K		○
3	1Fレクリエーションルーム前	粉末 蓄圧式	MEA10B	モリタ	2018	0515429K		○
4	1Fガス庫横	粉末 蓄圧式	MEA10B	モリタ	2018	0515456K		○
5	1Fガス庫横	粉末 蓄圧式	MEA20	モリタ	2018	023418K		○
6	1Fガス庫横	粉末 蓄圧式	MEA20	モリタ	2018	024876K		○
7	2Fホール	粉末 蓄圧式	MEA10B	モリタ	2018	0515477K		○
8	2F非常口	粉末 蓄圧式	MEA10B	モリタ	2018	0515468K		○
9	2F望遠鏡室	粉末 蓄圧式	MEA10B	モリタ	2018	0515454K		○
10	2Fキュービクル	粉末 蓄圧式	MEA10B	モリタ	2018	0515459K		○

自動火災報知設備点検票						
名称	貝塚市立 善兵衛ランド			防火管理者		
所在	大阪府貝塚市三ツ松216			立 会 者		
点検種別	総合点検		点検年月日	2025年3月4日		
点検者			点 検 者 所 属 会 社			
点検設備名	受 信 機	製造者名 ホーチキ(株) 型 式 等 受第19～20号 HAU-AAW40				
点 検 項 目	点 検 結 果			措 置 内 容		
種 別 ・ 容 量 等 の 内 容				判 定 不 良 内 容		
機 器 点 検						
予備電源・非常電 源（内蔵型）	外 形	Ni-cd		○		
	表 示	24V 0.225Ah		○		
	※ 端 子 電 圧	28 V		○		
	※ 切 替 装 置	自動切替		○		
	※ 充 電 装 置	トリクル充電		○		
	※ 結 線 接 続			○		
受 信 機	周 囲 の 状 況	1F事務所内		○		
	外 形	P-2		○		
	表 示	火災受信所		○		
	警 戒 区 域 の 表 示 装 置	4/5 回線		○		
	電 圧 計	V		/		
	ス イ ッ チ 類	レバー式		○		
	ヒ ュ ー ズ 類	0.5-2 A		○		
	※ 継 電 器			○		
	表 示 灯			○		
	通 話 装 置			○		
	※ 結 線 接 続			○		
	接 地	D種接地工事		○		
	附 属 装 置	警備会社移報		○		
	中 継 器	※ 火 災 表 示 等	蓄 積 式	○		
アナログ式			/			
二 信 号 式			/			
そ の 他			/			
※ 注 意 表 示				○		
回 路 導 通				○		
設 定 表 示 温 度 等				/		
感 知 器 作 動 等 の 表 示				/		
器 予 備 品 等	ヒューズ等		○			

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 - 6 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

別記様式第11

自動火災報知設備(その2)

感 知 器 器 信 機 音 響 装 置	外	形		○		
	警 戒 状 況	未 警 戒 部 分		○		
		感 知 区 域		○		
		適 応 性		○		
		機 能 障 害		○		
	※ 熱 感 知 器	ス ポ ッ ト 型	(差動) (定温(再)) 熱アナログ	○		
		分布型	空 気 管 式	/		
			熱電対式・熱半導体	/		
		感 知 線 型	/			
	※ 煙 感 知 器	ス ポ ッ ト 型	(イオン) (光電) アナログ	○		
		分 離 型	/			
	※ 炎 感 知 器	赤外線	紫外線	/		
	※多信号感知器・複合式感知器		/			
	遠隔試験機能を有する感知器		/			
	周 囲 の 状 況	外	形	P-2	○	
表 示		AC24V	○			
押しボタン・送受話器		DC24V	○			
表 示 灯			○			
機 音 響 装 置	外	形		○		
	取 付 状 態		○			
	音 圧 等		db	○		
	鳴 動 方 式	(一斉) 区分 相互 (再鳴動)	○			
※ 蓄 積 機 能		○				
※ 二 信 号 機 能		/				

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

6 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。

7 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

別記様式第11

自動火災報知設備(その3)

自動試験機能	予備電源・非常電源		○					
	受信機の火災表示		○					
	受信機の注意表示		○					
	受信機・中継器の制御機能・電路		○					
	感知器		○					
	感知器回路・ベル回路		○					
総合点検								
同時作動			○					
※煙感知器等の感度 (自動試験機能を有するものを除く。)			○					
地区音響装置の音圧		93 dB	○					
※総合作動 (自動試験機能を有するものを除く。)			○					
備考								
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	加熱試験器	TS-201		大阪消防設備	回路計	MCL-400IR		マルチ計測器
	加煙試験器	TS-201		大阪消防設備	騒音計	MS8209		MASTECH
	加煙試験器	FTGJ001-Z		能美防災				
	加熱試験器	HK-3		能美防災				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類
- 7 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不能。

別記様式第26

配線点検票（設備名 自動火災報知設備）							
名 称	貝塚市立 善兵衛ランド					防 火 管 理 者	
所 在	大阪府貝塚市三ツ松216					立 会 者	
点 検 種 別	総合点検	点検年月日	2025年3月4日				
点 検 者		点 検 者 所 属 会 社					
点 検 項 目	点 検 結 果					措 置 内 容	
	種 別 ・ 容 量 等 の 内 容 判 定 不 良 内 容						
総 合 点 検							
専 用 回 路	事務室分電盤		○				
開 閉 器 ・ 遮 断 機	NFB 20 A		○				
ヒ ュ ー ズ 類			/				
絶 縁 抵 抗	常用 200 MΩ 非常 ー MΩ		○				
耐 熱 保 護			○				
備 考							
測 定 機 器	機 器 名 型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名 型 式	校正年月日	製 造 者 名	
	絶縁抵抗計	2406D		YOKOGAWA			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第16

誘導灯及び誘導標識点検票										
名 称	貝塚市立 善兵衛ランド					防火管理者				
所 在	大阪府貝塚市三ツ松216					立会者				
点 検 種 別	総合点検		点検年月日	2025年3月4日						
点 検 者			点検者 所属会社							
点 検 項 目			点 検 結 果					措 置 内 容		
			種別・容量等の内容				判 定			不 良 内 容
			避 難 口	通 路	客 席					
機 器 点 検										
誘 導 灯	外箱・表示面	種 類	○	○	—	○				
		視認障害等	○	○	—	○				
		外 形	○	○	—	○				
		表 示	×	○	—	×	球切れ	2025 4月10日 処置済		
	非 常 電 源 (内 蔵 型)	外 形	○	○	—	○				
		表 示	○	○	—	○				
		機 能	○	○	—	○				
	光 源		○	○	—	○				
	点 検 ス イ ッ チ		○	○	—	○				
	ヒ ュ ー ズ 類		○	○	—	○				
	結 線 接 続		○	○	—	○				
	信 号 装 置 等	外 形	/	/	/	/				
結 線 接 続		/	/	/	/					
機 能		/	/	/	/					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

誘導標識	外 形	／	／	－	／			
	視 認 障 害 等	／	／	－	／			
	採 光 又 は 照 明	／	／	－	／			
	※ 表 示 面 の 輝 度	／	／	－	／			
	※ ※ 設 置 場 所 の 照 度	／	／	－	／			
	※ ※ ヒ ュ ー ズ 類	／	／	－	／			
	※ ※ 結 線 接 続	／	／	－	／			
	※※※非常電源	外 形	／	／	－	／		
		表 示	／	／	－	／		
		機 能	／	／	－	／		
備考	誘導灯が古くなっているためLEDタイプへの機器交換を推奨いたします。 ※蛍光灯が2027年末に製造及び輸出入禁止になります。							
測定機器	機 器 名 型 式	校正年月	製造者名	機 器 名 型 式	校正年月日	製造者名		
	回路計	MCL-400IR		マルチ計測器				

備考1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別・容量等などの内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

6 票中※印のあるものは、消防法施行規則第28条の2第1項第3号ハ、規則第28条の3第4項第3号の2、第10号に規定する蓄光式誘導標識、「誘導灯及び誘導標識の基準」(平成11年消防庁告示第2号)第五第三号(四)に規定する高輝度蓄光式誘導標識に限る。

7 票中※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識に限る。

8 票中※※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識のうち、内蔵型の電源を有するものに限る。

誘導灯一覧表

名称 貝塚市立 善兵衛ランド

2025/3/4

場所	片面	両面	直付	埋込	球	蓄電池型番	内容	備考
1F 玄関外側	○							
1F 玄関内側	○							
1F 廊下		○					通路用	
1F レクリエーションルーム前	○						通路用	
1F 裏口	○							
1F 和室入口	○				×		球切れ	2025 4月10日 処置済
1F 和室中南	○							
1F 和室中北								
2F 階段	○							
2F トイレ前		○					通路用	
2F 望遠鏡室	○							
2F 非常口	○							
2F 展示室	○							
2F 研修室	○							

別記様式第26

配 線 点 検 票 (設 備 名 誘導灯及び誘導標識)							
名 称	貝塚市立 善兵衛ランド					防 火 管 理 者	
所 在	大阪府貝塚市三ツ松216					立 会 者	
点 検 種 別	総合点検	点検年月日	2025年3月4日				
点 検 者		点 検 者 所 属 会 社					
点 検 項 目	点 検 結 果					措 置 内 容	
	種 別 ・ 容 量 等 の 内 容 判 定 不 良 内 容						
総 合 点 検							
専 用 回 路	事務室分電盤、2階倉庫内分電盤			○			
開 閉 器 ・ 遮 断 機	20 A			○			
ヒ ュ ー ズ 類				/			
絶 縁 抵 抗	常用 200 MΩ 非常 MΩ			○			
耐 熱 保 護				/			
備 考							
機 器 名 型 式 校正年月日 製 造 者 名							
絶縁抵抗計	2406D		YOKOGAWA				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

(その1)

漏電火災警報器点検票						
名 称	貝塚市立 善兵衛ランド			防火管理者		
所 在	大阪府貝塚市三ツ松216			立会者		
点検種別	総合点検	点検年月日	2025年3月4日			
点 検 者			点 検 者 所 属 会 社			
点 検 備 名	受 信 機	製造者名 オムロン 2005年製		変流器	製造者名 オムロン	
		型 式 等 AGD-NY4 第1～2号			型 式 等 OTG-LA30 2005年製	
点 検 項 目		点 検 結 果			措置内容	
		種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容		
機 器 点 検						
受信機	周 囲 の 状 況		○			
	外 形	1級 2級	○			
	表 示	互換性	○			
	電 源 表 示 灯		○			
	ス イ ッ チ 類	自動復帰	○			
	フ ユ ー ズ 類	1 A	○			
	試 験 装 置		○			
	表 示 灯		○			
	結 線 接 続		○			
	接 地	B種接地工事	○			
	感 度 調 整 装 置	設定値 600 mA	○			
	予 備 品 な ど		○			
変流器	外 形		○			
	表 示		○			
	未 警 戒		/			
	容 量	100 A	○			
音響装置	外 形		○			
	取 付 状 態		○			
	音 圧 な ど		○			
遮断機構	周 囲 の 状 況		/			
	外 形		/			
	定 格 電 流 容 量		/			
	作 動 状 況		/			

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

総 合 点 検								
作 動 範 囲	- 6 0 % ~ + 0 %			○				
漏 電 表 示 灯				○				
音 響 装 置 の 音 圧				○				
遮 断 機 構				/				
備 考								
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名
	回 路 計	MCL-400IR		マルチ計測器				
	継電器試験器	BCT-25K		SOUKOU				
	騒 音 計	MS8209		MASTECH				

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第26

配 線 点 検 票 (設 備 名 漏電火災警報器)							
名 称	貝塚市立 善兵衛ランド					防 火 管 理 者	
所 在	大阪府貝塚市三ツ松216					立 会 者	
点 検 種 別	総合点検	点検年月日	2025年3月4日				
点 検 者		点 検 者 所 属 会 社					
点 検 項 目	点 検 結 果					措 置 内 容	
	種 別 ・ 容 量 等 の 内 容 判 定 不 良 内 容						
総 合 点 検							
専 用 回 路	キュービクル		○				
開 閉 器 ・ 遮 断 機	A		○				
ヒ ュ ー ズ 類			/				
絶 縁 抵 抗	常用 200 MΩ 非常 — MΩ		○				
耐 熱 保 護			○				
備 考							
機 器 名 型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名 型 式	校正年月日	製 造 者 名		
絶縁抵抗計	2406D		YOKOGAWA				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

非常警報器具及び設備点検票										
名 称	貝塚市立 善兵衛ランド					防火管理者				
所 在	大阪府貝塚市三ツ松216					立 会 者				
点 検 種 別	総合点検		点検年月日	2025年3月4日						
点 検 者			点 検 者 所属会社							
点 設 備 名	操 作 部・ 複 合 装 置	製造者名	松下電工			増 幅 器	製造者名			
		型式等	WK-700AR				型式等			
点 検 項 目			点 検 結 果				措 置 内 容			
			種 別・容 量 等 の 内 容 判 定				不 良 内 容			
機 器 点 検										
～非 内 常 蔵 電 型 ～ 源	外 形	Ni-cd	○							
	表 示	24V 1.65Ah 7.5Ah	○							
	端 子 電 圧	24 V	○							
	切 替 装 置	自動切換	○							
	充 電 装 置	トリクル充電	○							
結 線 接 続		○								
非 常 ベ ル ・ 自 動 式 サ イ レ ン	起 動 装 置	周 囲 の 状 況	/							
	操 作 部	外 形	/							
		表 示	/							
		機 能	/							
	複 合 装 置	外 形	○							
		表 示	○							
		電 圧 計	26 V	○						
		ス イ ッ チ 類		○						
		ヒ ュ ー ズ 類	A	○						
	サ イ レ ン	継 電 器		○						
		表 示 灯		○						
		結 線 接 続		○						
		接 地	D種接地工事	○						
		予 備 品 等	ヒューズ類	○						
	ベル・サイレン	外 形		○						
取 付 状 態			○							
音 圧 等			○							
鳴 動 方 式		一斉 区分 相互 再鳴動	○							
表 示 灯		○								

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第14

非常警報器具及び設備(その2)

放 起 動 装 置 増 送 幅 器 設 等 スピーカ 備 表 警 鐘 ・ 等	周 囲 の 状 況		/		
	外 形		/		
	押 し ボ タ ン 等		/		
	発 信 機 ・ 非 常 電 話		/		
	自 動 火 災 報 知 設 備 と の 連 動		/		
	周 囲 の 状 況		○		
	外 形		○		
	表 示		○		
	電 圧 計	26 V	○		
	ス イ ッ チ 類		○		
	保 護 板		○		
	ヒ ュ ー ズ 類	A	○		
	継 電 器		○		
	計 器 類		○		
	表 示 灯		○		
	結 線 接 続		○		
	接 地	D種接地工事	○		
	回 路 選 択		○		
	2 以 上 の 操 作 部 等		/		
	遠 隔 操 作 器 の 連 動		/		
	非 常 用 放 送 切 替		○		
	回 路 短 絡		/		
	音 声 警 報 音		○		
	火 災 音 信 号		○		
	マ イ ク ロ ホ ン		○		
	予 備 品 等		○		
	外 形		○		
	取 付 状 態		○		
	音 圧 等		○		
	鳴 動 方 式	一斉 区分 相互 再鳴動	○		
	音 量 調 整 器		○		
	表 示 灯		○		
	周 囲 の 状 況		/		
外 形		/			
機 能		/			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

総 合 点 検								
音響装置・スピーカーの音圧		95 dB		○				
総 合 作 動				○				
測 定 機 器	機器名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名
	回路計	MCL-400IR		マルチ計測器				
	騒音計	MS8209		MASTEC H				

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第26

配 線 点 検 票 (設 備 名 非常警報器具及び設備)							
名 称	貝塚市立 善兵衛ランド				防 火 管 理 者		
所 在	大阪府貝塚市三ツ松216				立 会 者		
点 検 種 別	総合点検	点検年月日	2025年3月4日				
点 検 者		点 検 者 所 属 会 社					
点 検 項 目	点 検 結 果				措 置 内 容		
	種 別 ・ 容 量 等 の 内 容 判 定 不 良 内 容						
総 合 点 検							
専 用 回 路	事務室分電盤			○			
開 閉 器 ・ 遮 断 機	20 A			○			
ヒ ュ ー ズ 類				/			
絶 縁 抵 抗	常用 200 MΩ 非常 - MΩ			○			
耐 熱 保 護				○			
備 考							
機 器 名 型 式 校正年月日 製 造 者 名							
絶縁抵抗計	2406D		YOKOGAWA				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

(その1)

防排煙設備点検票 1 (防火扉・シャッター・ダンパー・その他)						
名 称	貝塚市立 善兵衛ランド			防火管理者		
所 在	大阪府貝塚市三ツ松216			立会者		
点検種別	総合点検	点検年月日	2025年3月4日			
点 検 者		点 検 者 所 属 会 社				
点 検 名	受信機	製造者名 日本信号㈱ 型式等 1991年製				
点 検 項 目			点 検 結 果			措 置 内 容
			種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容	
機 器 点 検						
予備電源・非常 電源 (内蔵型)	外形	Ni-cd		○		
	表示	24V 0.45Ah		○		
	端子電圧	25V		○		
	切替装置	自動切換		○		
	充電装置	トリクル充電		○		
	結線状況			○		
連動制御盤	周囲の状況			○		
	外形			○		
	表示			○		
	警戒区域の表示装置			○		
	電圧計			○		
	スイッチ類			○		
	フューズ類		0.5-2A	○		
	継電器			○		
	表示灯			○		
	結線接続			○		
	接地		D種接地工事	○		
	附属装置			○		
	注意表示			○		
回路導通			○			
予備品等		ヒューズ等	○			
感 知 器	取付状態			○		
	温度ヒューズ等			○		
	外形			○		
	熱感知器	差動 定温(再) 熱アナログ	/			
防 火 扉	煙感知器	イオン 光電 アナログ	○			
	取付状態			/		
	外形			/		
	周囲の状況			/		
作動状態			/			

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

防排煙設備(その2)

シャッター	取 付 状 態			○			
	外 形			○			
	周 囲 の 状 況			○			
	作 動 状 態			○			
ダンパー	取 付 状 態			/			
	外 形			/			
	周 囲 の 状 況			/			
	作 動 状 態			/			
その他	取 付 状 態			/			
	外 形			/			
	周 囲 の 状 況			/			
	作 動 状 態			/			
連 動 機 構				○			
総 合 点 検							
連 動 状 態				○			
総 合 作 動				○			
配 線 点 検 備 考 測 定 機 器	絶 縁 抵 抗	電 源 回 路	MΩ	○			
		感 知 器 回 路	MΩ	○			
		制 御 回 路	MΩ	○			
		付 属 回 路	MΩ	○			
	耐 熱 保 護			○			
		専 用 回 路			○		
	開 閉 器 ・ 遮 断 器				○		
機 器 名 型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名 型 式	校正年月日	製造者名		
加 熱 試 験 器 TS-201		大阪消防 設 備	回路計	MCL-400I	MASTEC H		
加 熱 試 験 器 TS-201		大阪消防 設 備	絶縁抵抗計	2406D	YOKOG AWA		
加 熱 試 験 器 FTGJ001-Z		能美防災					
加 熱 試 験 器 HK-3		能美防災					

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

善兵衛ランド



和室 玄関上

球切れ



別記様式第1

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果報告書

R7 年 5 月 27 日

貝塚市消防長 殿

届出者

貝塚市島中1丁目17番1号

住所

氏名

貝塚市長 酒井 了

電話番号

072-433-7121

下記のとおり消防用設備等（特殊消防用設備等）の点検を実施したので、消防法第17条の3の3の規定に基づき報告します。

記

消防対象物	所在地	大阪府貝塚市島中一丁目13-1	
	名称	貝塚市立 総合体育館	
	用途	体育館(観覧席有)、令別表第1(1)項口	
	規模	地上 3 階	地下 階
消防用設備等（特殊消防用設備等）の種類等		消火器具・屋内消火栓設備・自動火災報知設備・漏電火災警報器・非常警報器具及び設備・避難器具・誘導灯及び誘導標識・防排煙設備	
		※備考	
		消防法の規定に基づき不良箇所を早急に改修すること	

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 消防設備士又は消防設備点検資格者が点検を実施した場合は、点検を実施した全ての者の情報を別記様式第3に記入し、添付すること。

3 消防用設備等又は特殊消防用設備等ごとの点検票を添付すること。

4 ※印欄は、記入しないこと。

消防用設備等(特殊消防用設備等)点検結果総括表

(その1)

名 称	貝塚市立 総合体育館		防 火 管 理 者		
所 在 地	大阪府貝塚市畠中一丁目13-1		点検実施責任者		
点 検 種 別	機器点検・総合点検・ (設備等設置維持計画による点検)		点検年月日	令和7年3月25日 ～ 令和7年3月25日	
設 備 名	点 検 結 果		措 置 内 容	立 会 者	
	判 定	不 良 内 容			
消 火 器 具	良・不良	不良箇所一覧表参照			
屋 内 消 火 栓 設 備	良・不良	不良箇所一覧表参照			
自 動 火 災 報 知 設 備	良・不良	不良箇所一覧表参照			
漏 電 火 災 警 報 器	良・不良				
非常警報器具及び設備	良・不良				
避 難 器 具	良・不良				

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 判定欄は、正常の場合は「良」に、不良の場合は「不良」に○印を付し、不良内容欄にその内容を記入すること。
3 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

設 備 名	点 検 結 果		措 置 内 容	立 会 者
	判 定	不 良 内 容		
誘導灯及び誘導標識	良・不良	不良箇所一覧表参照		
防 排 煙 設 備	良・不良	不良箇所一覧表参照		
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 判定欄は、正常の場合は「良」に、不良の場合は「不良」に○印を付し、不良内容欄にその内容を記入すること。

3 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検者一覧表

点 検 者					設 備 名	
住 所		氏 名		消火器具		
社 名		電話番号				
資 格		消 防 設 備 士			屋内消火栓設備	
種 類 等		交付年月日	交付番号	交付知事	講習受講年月	自動火災報知設備
	特 類					漏電火災警報器
	1 類					非常警報器具及び設備
	2 類					避難器具
	3 類					誘導灯及び誘導標識
	4 類					防排煙設備
	5 類					
	6 類					
	7 類					
備 考						
資 格		消 防 設 備 点 検 資 格 者				
種 類 等		交付年月日	交付番号	有効期限		
特 種						
第 1 種						
第 2 種						

点 検 者					設 備 名	
住 所		氏 名				
社 名		電話番号				
資 格		消 防 設 備 士				
種 類 等		交付年月日	交付番号	交付知事	講習受講年月	
甲 種	特 類	年 月 日			年 月	
甲・乙種	1 類	年 月 日			年 月	
甲・乙種	2 類	年 月 日			年 月	
甲・乙種	3 類	年 月 日			年 月	
甲・乙種	4 類	年 月 日			年 月	
甲・乙種	5 類	年 月 日			年 月	
乙 種	6 類	年 月 日			年 月	
乙 種	7 類	年 月 日			年 月	
備 考						
資 格		消 防 設 備 点 検 資 格 者				
種 類 等		交付年月日	交付番号	有効期限		
特 種		年 月 日		年 月 日		
第 1 種		年 月 日		年 月 日		
第 2 種		年 月 日		年 月 日		

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 住所、社名及び電話番号の欄は、点検者が会社(会社以外の法人に所属する場合は当該法人)に所属する場合には、当該所属する会社の住所、社名及び電話番号を記入すること。
3 資格の欄は、消防設備士又は消防設備点検資格者の種類等、交付年月日、交付番号、交付機関、最新の講習受講年月、有効期限を記載すること。
4 誘導灯及び誘導標識の点検を実施した者は、備考欄に電気工事士法(昭和35年法律第139号)第3条に規定する電気工事士免状又は電気事業法(昭和39年法律第170号)第44条第1項に規定する第一種電気主任技術者免状、第二種電気主任技術者免状若しくは第三種電気主任技術者免状のいずれかの免状の種類、交付番号及び交付年月日を記載すること。(第二種消防設備点検資格者の免状の交付を受けている者を除く。)

消 火 器 具 点 検 票														
名 称		貝塚市立 総合体育館						防 火 管理者						
所 在		大阪府貝塚市畠中一丁目13-1						立会者						
点検種別		機 器 点 検		点検年月日		令和7年3月25日 ~ 令和7年3月25日								
点 検 者				点 検 者 所 属 会 社										
点 検 項 目				点 検 結 果						措 置 内 容				
				消 火 器 の 種 別									判 定	不 良 内 容
				A	B	C	D	E	F					
機 器 点 検														
設 置 状 況	設 置 場 所	○						○						
	設 置 間 隔	○						○						
	適 応 性	○						○						
	耐 震 措 置	/						/						
表 示 ・ 標 識		1						×	備考欄 1)					
消 火 器 の 外 形	本 体 容 器	○						○						
	安 全 栓 の 封	○						○						
	安 全 栓	○						○						
	使用済みの表示装置	○						○						
	押し金具・レバー等	○						○						
	キ ャ ッ プ	○						○						
	ホ ー ス	○						○						
	ノズル・ホーン・ノズル栓	○						○						
	指 示 圧 力 計	/						/						
	圧 力 調 整 器	/						/						
	安 全 弁	○						○						
	保 持 装 置	/						/						
車 輪 (車 載 式)	/						/							
ガス導入管(車載式)	/						/							

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消火器の内部等・機能	本・体内筒器等	本体容器	/					/		
		内筒等	/					/		
		液面表示	/					/		
	消薬火剤	性 状	/					/		
		消火薬剤量	/					/		
	加圧用ガス容器	/					/			
	カッター・押し金具	/					/			
	ホース	/					/			
	開閉式ノズル・切替式ノズル	/					/			
	指示圧力計	/					/			
	使用済みの表示装置	/					/			
	圧力調整器	/					/			
	安全弁・減圧孔 (排圧栓を含む。)	/					/			
	粉上り防止用封板	/					/			
	パッキン	/					/			
	サイホン管・ガス導入管	/					/			
	ろ過網	/					/			
	放射能力	/					/			
消火器の耐圧性能		/					/			
簡火用具	外形	/	/	/	/	/	/			
	水量等	/	/	/	/	/	/			
備考	1) 使用法標識劣化×1(No.9 第1体育館東)									
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名		
	秤量計	0～20kg		シンワ測定(株)						
	キャップスパナ			宮田工業(株)						

器 種 名	設 置 数	点 検 数	合 格 数	要 修 理 数	廃 棄 数
(外 形)					
粉蓄10型	42	42	42		

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消 火 器 点 検 台 帳

物件名称： 貝塚市立 総合体育館

No.1

番号 No.	設置場所(階別・部屋名)	種別	製造会社	製造番号	製造年	型式番号 消第 号	薬剤 重量 kg ℓ	点 検 種 別		備 考
								機 能	詰 替	
1	1階 受付前	粉蓄10	ハツタ	424749	2020	29～1	3.0kg			
2	1階 保健室前	粉蓄10	ハツタ	424744	2020	29～1	3.0kg			
3	1階 第4体育館	粉蓄10	ハツタ	424721	2020	29～1	3.0kg			
4	1階 第3体育館	粉蓄10	ハツタ	424798	2020	29～1	3.0kg			
5	1階 ホール東	粉蓄10	ハツタ	424651	2020	29～1	3.0kg			
6	1階 ホール西	粉蓄10	ハツタ	424746	2020	29～1	3.0kg			
7	1階 ホール北西	粉蓄10	ハツタ	424735	2020	29～1	3.0kg			
8	1階 第1体育館前東	粉蓄10	ハツタ	424818	2020	29～1	3.0kg			
9	1階 第1体育館東	粉蓄10	ハツタ	424747	2020	29～1	3.0kg			使用法標識劣化
10	1階 第1体育館西	粉蓄10	ハツタ	424653	2020	29～1	3.0kg			
11	1階 第1体育館北東	粉蓄10	ハツタ	424652	2020	29～1	3.0kg			
12	1階 第1体育館北西	粉蓄10	ハツタ	424857	2020	29～1	3.0kg			
13	2階 第1体育館北西	粉蓄10	ハツタ	424797	2020	29～1	3.0kg			
14	2階 第1体育館西	粉蓄10	ハツタ	424739	2020	29～1	3.0kg			
15	2階 第1体育館放送室	粉蓄10	ハツタ	424858	2020	29～1	3.0kg			
16	2階 第1体育館南西	粉蓄10	ハツタ	424864	2020	29～1	3.0kg			
17	2階 第1体育館南南東	粉蓄10	ハツタ	424806	2020	29～1	3.0kg			
18	2階 第1体育館東	粉蓄10	ハツタ	424670	2020	29～1	3.0kg			
19	2階 第1体育館南東	粉蓄10	ハツタ	424750	2020	29～1	3.0kg			
20	2階 第1体育館東	粉蓄10	ハツタ	424853	2020	29～1	3.0kg			
21	2階 第1体育館北西	粉蓄10	ハツタ	424663	2020	29～1	3.0kg			
22	2階 第1体育館西	粉蓄10	ハツタ	424664	2020	29～1	3.0kg			
23	2階 第1体育館南南東	粉蓄10	ハツタ	424863	2020	29～1	3.0kg			
24	2階 第1体育館北東	粉蓄10	ハツタ	424665	2020	29～1	3.0kg			
25	2階 南西階段前	粉蓄10	ハツタ	424778	2020	29～1	3.0kg			
26	2階 エレベーター前	粉蓄10	ハツタ	424795	2020	29～1	3.0kg			
27	2階 第2体育館東入口前	粉蓄10	ハツタ	424807	2020	29～1	3.0kg			
28	2階 第2会議室前	粉蓄10	ハツタ	424865	2020	29～1	3.0kg			
29	3階 第1体育館	粉蓄10	ハツタ	424804	2020	29～1	3.0kg			
30	3階 第1体育館	粉蓄10	ハツタ	424799	2020	29～1	3.0kg			
31	3階 第5体育館東	粉蓄10	ハツタ	424802	2020	29～1	3.0kg			
32	3階 第5体育館東	粉蓄10	ハツタ	424819	2020	29～1	3.0kg			
33	3階 西階段前	粉蓄10	ハツタ	424743	2020	29～1	3.0kg			
34	3階 第5体育室	粉蓄10	ハツタ	424791	2020	29～1	3.0kg			

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 点検種別(機能・詰替)欄は、実施した日付を記入する。

消 火 器 点 檢 台 帳

物件名称： 貝塚市立 総合体育館

No.2

[illegible]

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 点検種別(機能・詰替)欄は、実施した日付を記入する。

屋 内 消 火 栓 設 備 点 検 票									
名 称	貝塚市立 総合体育館						防 火 管 理 者		
所 在	大阪府貝塚市畠中一丁目13-1						立 会 者		
点検種別	機 器 ・ 総 合		点検年月日	令 和 7 年 3 月 25 日 ～ 令 和 7 年 3 月 25 日					
点 検 者			点 検 者 所 属 会 社						
点 検 設 備 名	ポ ン プ	製造者名 ㈱荏原製作所			電 動 機	製造者名 東芝			
		型 式 等 40MSFU4 63.7F				型 式 等 1K DCK21 3.7KW 4P			
点 検 項 目			点 検 結 果				措 置 内 容		
			種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容				
機 器 点 検									
水 源	貯	水	槽	種別	地下RC製水槽	○			
	水		量	有効水量	m ³	○			
	水		状			○			
	給	水	装 置	ボールタップ方式	×	備考欄 1)			
	水		位 計	水位電極方式	○				
	圧		力 計		/				
	バ		ル ブ 類		○				
加 圧 送 水 装 置	ポ ン プ 方 式	電 動 機 の 制 御 装 置	周 囲 の 状 況	屋外ポンプ室	○				
			外 形		○				
			表 示	15kw	○				
			電 圧 計 ・ 電 流 計	V A	○				
			開 閉 器 ・ スイッチ類		○				
			ヒ ュ ー ズ 類	A	○				
			継 電 器	スターデルタ始動	○				
			表 示 灯		○				
			結 線 接 続		○				
			接 地	D 種接地	○				
			予 備 品 等		/				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

加 圧 送 水 装 置	ポ ン プ 方 式 置	起	直接	周囲の状況	制御盤	○		
			操作部	外形		○		
				表示		○		
				機能		○		
		動	遠隔操作部	周囲の状況	消火栓埋込	○		
				外形		○		
				表示		○		
				機能	専用 兼用	○		
		装	遠隔起動部	周囲の状況		/		
				外形		/		
				機能		/		
				置	起開	圧力スイッチ	設定圧力 MPa	/
		閉	起動用圧力タンク		MPa	/		
		装	機能		作動圧力 MPa	/		
		電 動 機	外	形		○		
				回転軸	1735rpm	○		
				軸受部	グリス潤滑	○		
				軸継手	フランジ式	○		
				機能		○		
			ポ ン プ	外形	100mm×1500/m×50m	○		
				回転軸	1735rpm	○		
				軸受部	グリス潤滑	○		
				グランド部	フランジ式	○		
				連成計・圧力計		○		
		呼 水 装 置	性能	0.64 MPa 600 L/min	○			
			呼水槽	100 L	○			
			バルブ類		○			
			自動給水装置	ボールタップ方式	○			
			減水警報装置		○			
			フート弁		○			
性能試験装置			○					
高架水槽方式	MPa	/						
圧力水槽方式	MPa	/						
減圧のための措置			/					

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

配管等	管・管継手			○				
	支持金具・つり金具			○				
	バルブ類			○				
	ろ過装置			○				
	逃し配管			○				
屋内消火栓等	消火栓箱	周囲の状況			○			
		外形			○			
		表示			○			
	ホース・ノズル	外形	1号消火栓	ホース 15 m×2 本 ノズル径 13 mm	○			
			易操作性1号消火栓・2号消火栓・広範囲型2号消火栓	ホース m× 本 ノズル径 mm	/			
		操作性			○			
		ホースの耐圧性能		26本	○			
		消火栓開閉弁			○			
	栓	表示灯		専用 (兼用)	×	備考欄 2)		
		始動表示灯			○			
		使用方法の表示			○			
		箱等	降下装置	周囲の状況		/		
	外形			/				
	表示灯			/				
	表示			/				
機能				/				
耐震措置			○					
総 合 点 検								
ポンプ方式	起動性能等	加圧送水装置		/				
		表示・警報等		/				
		電動機の運転電流		A	/			
		運転状況		/				
	放水圧力		MPa	/				
	放水量		L/min	/				
高架水槽方式・ 圧力水槽方式	減圧のための措置		/					
	放水圧力	MPa		/				
		放水量	L/min		/			
備考	※) 締切運転 29A 0.68Mpa 定格運転 40A 0.64Mpa(600L)							
	1) 消火水槽ボールタップ給水しません(25A複式)給水バルブ閉(消火水槽給水しない為、放水試験未実施)							
	2) No.6 1階第1体育館北西 表示灯球切れ×1個の為、取替を要します。							
測定機器	機器名	型 式	校正年月日	製造者名	機器名	型 式	校正年月日	製造者名
	回路計	1110	R4.10	日置電機㈱				
	圧力測定器	T-2540	R4.10	立売堀製作所				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消火栓箱点檢明細表

[illegible]

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

自 動 火 災 報 知 設 備 点 検 票						
名 称	貝塚市立 総合体育館				防 火 管 理 者	
所 在	大阪府貝塚市畠中一丁目13-1				立 会 者	
点検種別	(機 器) ・ 総 合		点 検 年 月 日	令 和 7 年 3 月 25 日 ~ 令 和 7 年 3 月 25 日		
点 検 者			点 検 者 所 属 会 社			
点 検 名	受 信 機		製 造 者 名	松下電工㈱ 1984年製		
			型 式 等	受第 54-28 号 BZ9		
点 検 項 目			点 検 結 果			措 置 内 容
			種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容	
機 器 点 検						
予 備 電 源 ・ 非 常 電 源 (内蔵型)	外 形	密閉式Ni-cd蓄電池		○		
	表 示	24V 1.65Ah		○		
	※ 端 子 電 圧	DC 0 V		×	備考欄 1)	
	※ 切 替 装 置	自動切替		×	備考欄 1)	
	※ 充 電 装 置	トリクル充電		×	備考欄 1)	
	※ 結 線 接 続			×	備考欄 1)	
受 信 機 ・ 中 継 器	周 囲 の 状 況		1階 事務所内	○		
	外 形	P型1級 (蓄積式)		○		
	表 示	火災受信所板		○		
	警 戒 区 域 の 表 示 装 置		26/50 回線	○		
	電 圧 計	28 V		○		
	ス イ ッ チ 類		レバー式	○		
	ヒ ュ ー ズ 類		1.2.3.4.10.8 A	○		
	※ 継 電 器			○		
	表 示 灯			○		
	通 話 装 置			○		
	※ 結 線 接 続			○		
	接 地		D種接地工事	○		
	附 属 装 置		警備会社へ移報	○		
	※火災表示等	蓄 積 式		○		
		ア ナ ログ 式		/		
二 信 号 式			/			
そ の 他			/			
※ 注 意 表 示			/			
回 路 導 通			○			
設 定 表 示 温 度 等			/			
感 知 器 作 動 等 の 表 示			/			
予 備 品 等		ヒューズ等	○			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 6 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

感 知 器	外 形		○			
	警 戒 状 況	未 警 戒 部 分		○		
		感 知 区 域		○		
		適 応 性		○		
		機 能 障 害		○		
	※ 熱 感 知 器	ス ポ ッ ト 型	(差動) (定温(再)) 熱アナログ	○		
		分 布 型	空 気 管 式	/		
			熱電対式・熱半導体式	/		
		感 知 線 型	/			
		※ 煙 感 知 器	ス ポ ッ ト 型	(イオン) (光電) アナログ	○	
分 離 型	/					
※ 炎 感 知 器	赤外線 紫外線		/			
※ 多信号感知器・複合式感知器	/					
遠隔試験機能を有する感知器	/					
発 信 機	周 囲 の 状 況		○			
	外 形	P型1級	○			
	表 示	AC24V	○			
	押しボタン・送受話器	DC24V	○			
音 響 装 置	表 示 灯		×	備考欄 2)		
	外 形		○			
	取 付 状 態		○			
	音 圧 等		○			
※	鳴 動 方 式	(一斉) 区分 相互 再鳴動	○			
	※ 蓄 積 機 能	受信機側	○			
	※ 二 信 号 機 能	/				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
6 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整理状況等を記録した書類を添付すること。
7 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

自動試験機能	予備電源・非常電源		/					
	受信機の火災表示		/					
	受信機の注意表示		/					
	受信機・中継器の制御機能・電路		/					
	感知器		/					
	感知器回路・ベル回路		/					
無線機能			/					
総合点検								
同時作動			/					
※ 煙感知器等の感度			/					
地区音響装置の音圧			/					
※ 総合作動			/					
備考	1) バッテリー充電圧不良(3.7V)の為、取替を要します。 2) No.9 電気室・器具庫 表示灯球切れ×1個の為、取替を要します。							
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	回路計	1110	R4.10	日置電機(株)				
	加熱試験器	HK-3	R5.3	保安協会				
	加煙試験器	FTG-012	R5.4	能美防災(株)				
	煙感知器用感度試験器	JFA-Ⅱ-A	R5.3	火報工業				
	普通騒音計	NA-02	R5.3	ミリオン(株)				

備考

- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整理状況等を記録した書類を添付すること。
- 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

漏 電 火 災 警 報 器 点 検 票					
名 称	貝塚市立 総合体育館				防 火 管 理 者
所 在	大阪府貝塚市畠中一丁目13-1				立 会 者
点検種別	機器・総合	点検年月日	令和7年3月25日 ~ 令和7年3月25日		
点 検 者	点 検 者 所 属 会 社				
点 検 名	受信機	製造者名 オムロン 1995年	変 流 器	製造者名 オムロン	
		型 式 等 漏受第1~5号 AGD-U2		型 式 等 OTG-LA30 1994年製	
点 検 項 目		点 検 結 果			措 置 内 容
		種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容	
機 器 点 検					
受 信 機	周 囲 の 状 況		○		
	外 形		○		
	表 示	互換性	○		
	電 源 表 示 灯		○		
	ス イ ッ チ 類	自動復帰	○		
	ヒ ュ ー ズ 類	ガラス管 0.1 A	○		
	試 験 装 置		○		
	表 示 灯		○		
	結 線 接 続		○		
	接 地	B種接地工事	○		
	感 度 調 整 装 置	設定値 800 mA	○		
	予 備 品 等		○		
変 流 器	外 形		○		
	表 示		○		
	未 警 戒		○		
	容 量	100 A	○		
音 響 装 置	外 形		○		
	取 付 状 態		○		
	音 圧 等		○		
漏 電 火 災 警 報 器 の 作 動 と 連 動 し て 電 流 の 遮 断 を 行 う 装 置	周 囲 の 状 況		/		
	外 形		/		
	定 格 電 流 容 量	A	/		
	作 動 状 況		/		

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

総 合 点 検								
作 動 範 囲	- % ~ + %		/					
漏 電 表 示 灯			/					
音 響 装 置 の 音 圧	db		/					
漏電火災警報器の作動と連動して電流の遮断を行う装置			/					
備 考								
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名
	漏電試験器	BG99101	R5.3	パナソニック電工㈱				

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

非常警報器具及び設備点検票									
名 称	貝塚市立 総合体育館						防 火 管 理 者		
所 在	大阪府貝塚市畠中一丁目13-1						立 会 者		
点検種別	機器・総合		点検年月日	令和7年3月25日 ～ 令和7年3月25日					
点 検 者			点 検 者 所 属 会 社						
点 検 設 備 名	操作部・ 複合装置	製造者名 パナソニック			増 幅 器	製造者名			
		型 式 等 WK-ER500				型 式 等			
点 検 項 目			点 検 結 果			措 置 内 容			
			種別・容量等の内容	判定	不良内容				
機 器 点 検									
非常電源 (内蔵型)	外 形	密閉式Ni-cd蓄電池		○					
	表 示	鑑認放第18-12-2号		○					
	端 子 電 圧	V		○					
	切 替 装 置	自動切替		○					
	充 電 装 置	トリクル充電		○					
	結 線 接 続			○					
非常ベル・自動式サイレン	起動装置	周 囲 の 状 況			/				
		外 形			/				
		表 示			/				
	操作部・複合装置	機 能			/				
		外 形			/				
		表 示			/				
		電 圧 計	V		/				
		ス イ ッ チ 類			/				
		ヒ ュ ー ズ 類	A		/				
		継 電 器			/				
	ベル・サイレン	表 示 灯			/				
		結 線 接 続			/				
		接 地			/				
		予 備 品 等			/				
	ベル・サイレン	外 形			/				
		取 付 状 態			/				
音 圧 等				/					
鳴 動 方 式		一斉 区分 相互 再鳴動		/					
表 示 灯			/						

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

放 送 器 等 備	起 動 装 置	周 囲 の 状 況		○		
		外 形		○		
		押 し ボ タ ン 等		○		
		発 信 機 ・ 非 常 電 話		/		
		自 動 火 災 報 知 設 備 と の 連 動		/		
	増 幅 器 等	周 囲 の 状 況		○		
		外 形		○		
		表 示		○		
		電 圧 計	V	/		
		ス イ ッ チ 類		○		
		保 護 板		○		
		ヒ ュ ー ズ 類	A	○		
		継 電 器		○		
		計 器 類		○		
		表 示 灯		○		
		結 線 接 続		○		
		接 地		○		
		回 路 選 択		○		
		2 以 上 の 操 作 部 等		○		
		遠 隔 操 作 器 の 連 動		○		
		非 常 用 放 送 切 替		○		
		※地震動予報等に係る放送切替		/		
		回 路 短 絡		○		
		音 声 警 報 音		○		
		火 災 音 信 号		○		
	マ イ ク ロ ホ ン		○			
	予 備 品 等		○			
	ス ピー カー	外 形		○		
		取 付 状 態		○		
		音 圧 等		○		
		鳴 動 方 式	(一斉) (区分) 相互 (再鳴動)	○		
		音 量 調 整 器		○		
表 示 灯		○				
警 鐘 ・ 等	周 囲 の 状 況		/			
	外 形		/			
	機 能		/			

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

6 票中※印のあるものは、消防法施行規則(昭和36年自治省令第6号)第二十五条の二第二項第三号リに規定する地震動予報等に係る放送を行う場合に限る。

避難器具点検票									
名 称		貝塚市立 総合体育館					防 火 管 理 者		
所 在		大阪府貝塚市畠中一丁目13-1					立 会 者		
点検種別		(機器)・総合		点検年月日		令和7年3月25日～令和7年3月25日			
点 検 者				点 検 者 所 属 会 社					
設 置 階		3 階							
設 置 場 所		第5体育館							
点 検 項 目				点 検 結 果			措 置 内 容		
				種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容			
機 器 点 検									
周 囲 の 状 況	設 置 場 所	第5体育室				○			
	操 作 面 積 等					○			
	開 口 部					○			
	降 下 空 間					○			
	避 難 空 地					○			
標 識						○			
器 具 本 体	避 難 は し ご こ	縦 棒				/			
		横 さ ん				/			
		突 子				/			
		結 合 部 等				/			
		可 動 部	外 形				/		
			機 能				/		
		つ り 下 げ 金 具				/			
	緩 降 機	調 速 機	外 形				○		
			機 能				○		
		調 速 機 の 連 結 部					○		
ロ ー プ					○				
着 用 具					○				
ロープと着用具の繋結部					○				
す べ り 台	底 板 及 び 側 板				/				
	す べ り 面 の 勾 配				/				
	手 す り				/				
	す べ り 棒				/				
	避 難 ロ ー プ	ロ ー プ 本 体				/			
結 合 部					/				
つ り 下 げ 金 具					/				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

器 具 本 体	避難 橋	床板、手すり等			/			
		接合部			/			
		可動部	外形		/			
			機能		/			
	避難 用 タ ラ ッ プ	踏み板、手すり等			/			
		接合部			/			
		可動部	外形		/			
			機能		/			
	救 助 袋	本体布及び展張部材			/			
		縫い合せ部			/			
		保護装置(斜降式の救助袋に限る。)			/			
		結合部			/			
可動部		外形		/				
	機能		/					
取 付 具 ・ 支 持 部	取付具			○				
	可動部			○				
	支持部			○				
	固定環			○				
	ハ ッ チ	上蓋		/				
		下蓋		/				
		使用方法の表示			/			
格納状況	格納箱			○				
	格納状況			○				
総 合 点 検								
器具の取付け等					/			
降下					/			
格納					/			
備 考	※) スローダン 消防科学研究所 降第6～3号 2002年8月 ロープ13m AO2-9697							
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名
	ストップウォッチ			セイコー				
	ストップウォッチ			セイコー				
	巻尺			京都度器				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

誘導灯及び誘導標識点検票										
名 称		貝塚市立 総合体育館				防 火 管理者				
所 在		大阪府貝塚市畠中一丁目13-1				立会者				
点検種別		機 器		点検年月日		令和7年3月25日～令和7年3月25日				
点 検 者				点 検 者 所 属 会 社						
点 検 項 目				点 検 結 果				措 置 内 容		
				種別・容量等の内容			判 定			不 良 内 容
				避難口	通 路	客 席				
機 器 点 検										
誘 導 灯	外箱・表示面	種 類			/	○				
		視 認 障 害 等			/	○				
		外 形			/	○				
		表 示			/	○				
	非 常 電 源 (内 蔵 型)	外 形			/	○				
		表 示			/	○				
		機 能	1	1	/	×	備考欄 1)			
	光	源	3	1	/	×	備考欄 2)			
	点 検 ス イ ッ チ				/	○				
	ヒ ャ ー ズ 類				/	○				
	結 線 接 続				/	○				
	信 号 装 置 等	外 形	/	/	/	/				
結 線 接 続		/	/	/	/					
機 能		/	/	/	/					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

誘 導 標 識	外 形	／	／	／	／			
	視 認 障 害 等	／	／	／	／			
	採 光 又 は 照 明	／	／	／	／			
	※ 表 示 面 の 輝 度	／	／	／	／			
	※ 設 置 場 所 の 照 度	／	／	／	／			
	※※ ヒ ュ ー ズ 類	／	／	／	／			
	※※ 結 線 接 続	／	／	／	／			
	※※※ 非常電源	外 形	／	／	／	／		
表 示		／	／	／	／			
機 能		／	／	／	／			
備 考	1) 1階 第1体育館南西 BH級避難口誘導灯 バッテリー不良の為、取替を要します。(FK734) 2階 第2会議室前 小形通路誘導灯 バッテリー不良の為、取替を要します。 (FK136・壁埋込・右矢印・リニューアルプレート) 2) 2階 第1体育館 大形避難口誘導灯 球切れの為、取替を要します。(40W×3ヶ所) 2階 第1体育館 中形通路誘導灯 球切れの為、取替を要します。(20W)							
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名
	回路計	1110	R4.10	日置電機(株)				

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 - 6 票中※印のあるものは、消防法施行規則(昭和36年自治省令第6号)第28条の2第1項第3号ハ並びに第28条の3第4項第3号の2及び第10号に規定する蓄光式誘導標識、「誘導灯及び誘導標識の基準」(平成11年消防庁告示第2号)第5第3号(5)に規定する高輝度蓄光式誘導標識に限る。
 - 7 票中※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識に限る。
 - 8 票中※※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識のうち、内蔵型の電源を有するものに限る。

誘導灯設置一覽表

[illegible]

配 線 点 検 票 (設 備 名 誘導灯及び誘導標識)								
名 称	貝塚市立 総合体育館				防 火 管 理 者			
所 在	大阪府貝塚市畠中一丁目13-1				立 会 者			
点検種別	総 合		点検年月日	令 和 7 年 3 月 25 日 ~ 令 和 7 年 3 月 25 日				
点 検 者			点 検 者 所 属 会 社					
点 検 項 目			点 検 結 果			措 置 内 容		
			種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容			
総 合 点 検								
専 用 回 路				○				
開 閉 器 ・ 遮 断 器			NFB 20A	○				
ヒ ュ ー ズ 類				/				
絶 縁 抵 抗			常用 50 MΩ 非常 MΩ	○				
耐 熱 保 護				○				
備 考								
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名
	絶縁抵抗計	3323A	R4.10	共立電気計器㈱				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

(その1)

防 排 煙 設 備 点 検 票 ((防火扉) ・ シャッター ・ ダンパー ・ その他)						
名 称	貝塚市立 総合体育館				防 火 管 理 者	
所 在	大阪府貝塚市畠中一丁目13-1				立 会 者	
点検種別	(機 器) ・ 総 合	点 検 年 月 日	令 和 7 年 3 月 25 日 ~ 令 和 7 年 3 月 25 日			
点 検 者		点 検 者 所 属 会 社				
点 検 設 備 名	連 動 制 御 盤	製 造 者 名	松下電工㈱ 1984年製			
		型 式 等	BM-105S			
点 検 項 目		点 検 結 果			措 置 内 容	
		種 別 ・ 容 量 等 の 内 容	判 定	不 良 内 容		
機 器 点 検						
予 備 電 源 ・ 非 常 電 源 (内蔵型)	外 形	密閉型Ni-cd蓄電池	○			
	表 示	24V 1.2Ah	○			
	端 子 電 圧	0 V	×	備考欄 1)		
	切 替 装 置	自動切替	×	備考欄 1)		
	充 電 装 置	トリクル充電	×	備考欄 1)		
	結 線 接 続	コネクター接続	×	備考欄 1)		
連 動 制 御 盤	周 囲 の 状 況	1階 事務室内	○			
	外 形	P型1級	○			
	表 示		○			
	警 戒 区 域 の 表 示 装 置	15 L	○			
	電 圧 計	28 V	○			
	ス イ ッ チ 類		○			
	ヒ ュ ー ズ 類	1.2.8 A	○			
	継 電 器		○			
	表 示 灯		○			
	結 線 接 続		○			
	接 地	D種接地工事	○			
	附 属 装 置		/			
注 意 表 示		/				
回 路 導 通		○				
予 備 品 等	ヒューズ等	○				
感 知 器	取 付 状 態		○			
	温 度 ヒ ュ ー ズ 等		/			
	外 形		○			
	熱 感 知 器	(差動) 定温(再) 熱アナログ	○			
防 火 扉	煙 感 知 器	(イオン) 光電 アナログ	○			
	取 付 状 態		○			
	外 形		○			
	周 囲 の 状 況		○			
	作 動 状 態		○			

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄には、該当事項に○印を付すること。

5 選択内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

シャッター	取 付 状 態		○					
	外 形		○					
	周 囲 の 状 況		○					
	作 動 状 態		○					
ダンパー	取 付 状 態		/					
	外 形		/					
	周 囲 の 状 況		/					
	作 動 状 態		/					
そ の 他	取 付 状 態		○					
	外 形		○					
	周 囲 の 状 況		○					
	作 動 状 態		○					
連 動 機 構			○					
総 合 点 検								
連 動 状 態			/					
総 合 作 動			/					
配線点検	絶縁抵抗	電 源 回 路	常用 MΩ 非常 MΩ	/				
		感 知 器 回 路	MΩ	/				
		制 御 回 路	MΩ	/				
		附 属 回 路	MΩ	/				
	耐 熱 保 護			/				
	専 用 回 路			/				
	開 閉 器 ・ 遮 断 器		NFB20A	/				
備 考	1) バッテリー充電圧不良(3.7V)の為、取替を要します。							
測定機器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名
	加煙試験器	FTG-012	R5.4	能美防災㈱				
	回路計	1110	R4.10	日置電機㈱				

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄には、該当事項に○印を付すること。

5 選択内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

[illegible]

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

不良箇所一覽表 R7.5.27届迄

[illegible]